



全日本自治団体労働組合  
北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 谷川 広美

### 道本部第111回 中央委員会特集

# 「藤川まさし」推せん決定 「えさきたかし」とともに総力あげる

道本部は2月3日、札幌サンプラザで第111回中央委員会を開き、21人(うち女性27人、8.4%)が参加した。当面の闘争方針(案)などが賛成多数で可決され、第22回参議院議員選挙で北海道選挙区に立候補を予定している「藤川まさし」さんの推せんを決定した。



第111回中央委員会で道本部は参議院選挙に立候補を予定している組織内「藤川まさし」さん(左)の推せんを決定した。推せん状を読みあげる山上委員長(右)=2月3日、札幌サンプラザ

選挙区、比例代表ともに参議院選挙推せん予定候補者がそろった。ともに自治労組織内、なぜ政治闘争?そんな意見もある。しかし、自治労の政策実現のために共サービスマスの意見をより多く国会で意見反映する必要がある。

## 朝風

今回推せん決定した「藤川まさし」と「えさきたかし」さんは同い年。先月末、女性部の集會時、2人が初めて自治労会館で顔を合わせた。藤川さんは北海道で、えさきさんは全国で自治労の組織内として奮闘する。

中央委員会では、第50回定期大会以降の経過報告、昨年の秋期闘争総括、進行中の2010当初予算闘争、2010春闘方針、当面の闘争方針を提起した。これらに参加者から、経過に5人、方針には9人の発言があった(2~3面参照)。

また、第22回参議院議員選挙闘争方針(案)が確認され、札幌市職連出身の組織内予定候補者である「藤川まさし」さんの推せんを決定し、推せん状を交付した。

道本部はすでに、昨年6月の第110回中央委員会で、比例代表に立候補を予定している「えさきたかし」さんの推せんを決めており、これで選挙区、比例代表の推せん

員会で、比例代表に立候補を予定している「えさきたかし」さんの推せんを決定し、推せん状を交付した。最後に、「第22回参議院議員選挙闘争」に勝利する決議(案)が採択され、推

せんする予定候補者の必勝に向けて自治労北海道の総力をあげてたたかっていることを確認した。

式典後のレセプションには、産別・地協・組合員、自治体、企業など、約700人が参加した。20周年を振り返った。また、「政権交代したことで、労働を中心とする福祉型社会の実現に向けて、新たなステージで連合運動の重要性や存在感をこれからも発揮していく」とあいさつした。

来賓の連合本部・古賀会長は、「競争、勝者といふ価値観から共生、平等という価値観への大転換が求められている。連合運動も大きな転換期を求められており、働く者の尊厳を感得できる社会をめざす」と話した。

その後、46人(うち自治労12人)の功労者表彰が行われ、代表して渡辺健一顧問(元会長)が「本当の意味で勤労道民を代表する組織をつくりたい」という、燃えたるような熱い思いと、同時に不安を抱えながらの結成であった。この20年の節目に念願の政権交代を成し遂げた。道民は連合に、「一人ひとりの人間が、安心して暮らしている社会をつくる」という夢を託している。パートナーである民主党とともに、必ず実現してほしい」とエールを送った。

中央委員会では、道本部としての2010国民春闘方針が確認されたが、要求書の提出日程をめぐり、この間、産別統一闘争を強化する観点から、要求書提出日を定めて、全道一斉に提出すべきだとの意見が出されていた。今回の提出日設定

にあたっては、自治体当局との日程調整が可能となるように1週間以上早めた。また、数年前の労働基本権の一部回復(協約締結権)を見据えて、全単組で要求書提出と交渉を実施することを最低限の獲得目標とした。これらのことから、今年の

取扱いについては、公務員連絡会の春季要求書提出日にあわせ2月18日を「集中提出日」に設定し、15日~22日のゾーン内に必ず提出することとして一部、方針を補強した。また、要求額については、平均10、500円

をスタートとして単組・地本・道本部が一体となつて進めていく。今回の参議院選挙は、鳩山連立政権の基盤をしっかりとしたものにしていくための重要なたたかきである。自治労北海道本部の責任である。当面する各級選挙闘争の完勝もめざす。皆さんのご支援と協力を心よりお願いします。

ない。また、自治労の政治的影響力を高めるためにも、比例区「えさきたかし」と北海道選挙区「藤川まさし」の両名を勝たせることが、自治労北海道本部の責任である。当面する各級選挙闘争の完勝もめざす。皆さんのご支援と協力を心よりお願いします。

自治体労働者の最低賃金については、1級13号俸に103%をかけて、月額155,000円、日額7,750円、時間給1,000円以上をそれぞれ要求額とすることをした。

自治体労働者の最低賃金については、1級13号俸に103%をかけて、月額155,000円、日額7,750円、時間給1,000円以上をそれぞれ要求額とすることをした。

自治体労働者の最低賃金については、1級13号俸に103%をかけて、月額155,000円、日額7,750円、時間給1,000円以上をそれぞれ要求額とすることをした。

## 要求額 平均 10,500円 2.6%



n.hagi



### 道本部あいさつ

働く者の情勢は、失業率・貧困率などを見ても非常に厳しいと言わざるを得ない状況。外需依存の経済体質が国内消費を低下させ、労働者の雇用・所得を切り続けてきたことが原因。労働を中心とする福祉型社会の構築のため、非正規労働者の賃金・労働条件改善と合わ

せて春闘をたたかき、経済回復につなげていく。政権交代により、制度政策要求ができる体制が整った。労働基本権について、現行の労働制度から脱却して対等な労働関係を構築していく必要がある。また、消防職員団結権付与に向け組織拡大の取り組みなど、今春闘

をスタートとして単組・地本・道本部が一体となつて進めていく。今回の参議院選挙は、鳩山連立政権の基盤をしっかりとしたものにしていくための重要なたたかきである。自治労北海道本部の責任である。当面する各級選挙闘争の完勝もめざす。皆さんのご支援と協力を心よりお願いします。

### 本号の紙面

2~3面	・道本部第111回中央委員会特集 ・「藤川まさし」の決意 ・おいしいものプレゼント当選者 ・女性部女性交流集会・政治集会ほか
4面	

### JICHIRO スケジュール

2010年2月	
23日(火)	第13回執行委員会(札幌市)
24日(水)	第4回組織強化委員会(札幌市)
25日(木)	2010病院づくり・地域保健・精神衛生セミナー(三重県)
26日(金)	第31回全国町村職総決起集会(東京都)
27日(土)	青年政治集会(～28日、札幌市)

道本部ホームページ  
自治労北海道 組合員専用ページは ユーザー名:hokkaido パスワード:jichi2009

### 対自治体闘争ゾーンの取り組み

#### 具体的戦術

2月15日(月)~22日(月)	要求書提出 ストライキ批准投票
2月15日(月)~3月末	組合旗掲揚 (リストバンド着用)
3月1日(月)	回答指定日
3月2日(火)~3月11日(水)	重点交渉期間
3月9日(火)~3月12日(金)	腕章着用
3月12日(金)	29分時間内くい込み集会 超勤拒否、出張拒否

# 地方の声を国政に反映

## 参院選の完勝めざす

経過に対する質疑



高橋さん (砂川市職労)



白川さん (苫小牧市職労)



森川さん (旭川市職労)



白石さん (安平町職)



若崎さん (上富良野町職)

最高裁の砂川神社訴訟は、原判決を棄却し、札幌高裁へ差し戻し、現状については違憲との判断が示された。地域住民の活動の場として考慮し、判決も一般人の評価という新基準が出された。高裁での審理推移を静観し、政教分離運動を尊重し、平和と民主主義を守る自治労方針にあらためて賛意を表する。

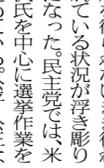
財政状況を理由とし、給料月額、持ち家手当などは、1・9%の独自削減延長が提案された。06年度より期間限定とし、受け入れたが、労働者側は、二度、三度反故にする市当局に強い憤りと怒りをいだく。税収の落ち込みによる収支の精査を行わず、対外アピールは根拠のない考え方である。各戦略を配置してたたかう。

女性交流集会で、ワイフ・クラブの現実には、仕事面での責任を果たすことや精神的な切り替えが重要と学習。政治学習会では、あいはら参議院から、地方の声を国政に反映するために、えさきたかしを送り出す自治労から議員を送り出す意義の講演をうけた。

### 方針に対する質疑



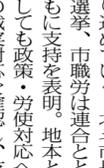
中村さん (八雲町職労)



村田さん (帯広市職労)



成田さん (日高市本)



川島さん (室蘭市職労)

青年部春闘討論集会で、仲間の声と向き合い、すべての職場から運動をつくることを意思統一した。団結ボスターを作り、部員一人ひとりの声や闘争日程を書き込んで掲示していく。協約締結権付与を控え、要求書提出・交渉ができる組織づくりが必要。基本組織には交渉経過の周知や組合員との対話など丁寧な取り組みを望む。中央交流集会の参加体制への支援をお願いする。

春闘方針で有額要求を掲げていることに敬意を表する。要求書提出段階の交渉は極めて重要。地本では交渉配置を優先し提出日程を柔軟に対応してきた。要求交渉・妥結を基本とするため取り組みを強化する。新たな人事評価制度について、肯定的な意見も出ている。個別対応を含め取り組みを求める。藤川まさしさんの地本推せん決定を早急に行い、月組員を対象にして7月政アンケート実施。市長の進める政策が職員に理解されるように、

春闘、道本部方針に基づき各単組と連携し取り

人件費の改善はもちろ

藤川まさしの参議院議

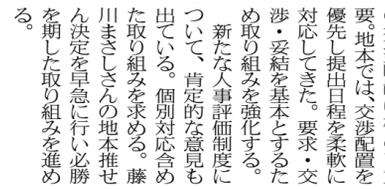
戸惑いもあるが、連合北

3年前の道本部大会で

現在、道内の消防職員9



村田さん (帯広市職労)



成田さん (日高市本)



川島さん (室蘭市職労)

川島さん (室蘭市職労)

藤川まさし (札幌市職労)

戸惑いもあるが、連合北

3年前の道本部大会で

現在、道内の消防職員9

### 中央情勢報告



政治主導の変化による、石上総合政治政策局長

政権交代によって、こ

いのが政治主導体制

春闘、道本部方針に基

千葉さん (全道庁職労)

藤川まさし (札幌市職労)

戸惑いもあるが、連合北

3年前の道本部大会で

現在、道内の消防職員9

## 「藤川まさし」の決意

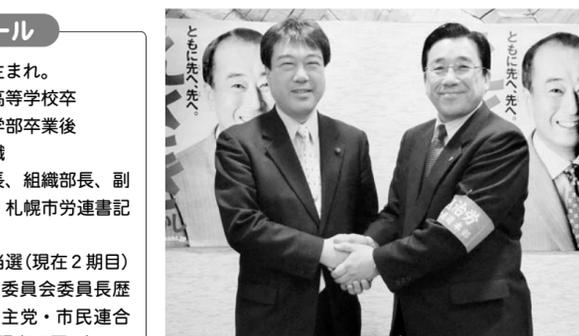
### 人を大切にする政治めざす



『地域主権』を大きなテーマに頑張る」とあいさつする藤川さん

要請から短期間であつたが、藤川さんの後継として参議院選挙に立候補することを決意した。

「藤川まさし」は「人を大切に政治」をめざし、全力で立ち向かっています。その姿をホームページでご覧ください。



がっちり握手をして必勝を誓いあった。藤川さん(右)と山上委員長。2人は青婦部時代、副部長と書記長だった

### プロフィール

- 1956年 北海道苫小牧市生まれ。
- 1975年 北海道立札幌西高等学校卒
- 1980年 慶應義塾大学法学部卒業後 札幌市役所に入職
- 1981年 札幌市職青年部長、組織部長、副委員長、書記長、札幌市労連書記長を歴任
- 2003年 札幌市議会議員当選(現在2期目)(札幌市議会厚生委員会委員長歴任、札幌市議会民主党・市民連合議員会政審会長 現在に至る)

## 2010 地本の美味しいものプレゼント

ご協力いただいた地方本部・単組の皆さま、ありがとうございました。



294人の応募者から届いたハガキを持つ山上委員長

「一番人気は「十勝のシシヤモ」」

- 【石狩・江別完熟トマトの熟成手作りケチャップ・2人】佐藤麻美(全道庁十勝総支部)・太田清子(清水町職)・後志・寿都のだし風・とどろみれ・3人】江刺家優陽(全道庁宗谷総支部)・上由薫
- 【当選者】
- 【石狩・江別完熟トマトの熟成手作りケチャップ・2人】佐藤麻美(全道庁十勝総支部)・太田清子(清水町職)・後志・寿都のだし風・とどろみれ・3人】江刺家優陽(全道庁宗谷総支部)・上由薫
- 【旭川市職労】榎山・奥尻ウニの塩辛瓶詰め2本・ストット・1人】久保野一(市町村共済労組)・空知・なんぼろシシヤモ・1人】北崎由理(豊富町職)・胆振・安平カマンベールチーズ・2人】幸美代子(函館市職労)・大門美恵子(津別町職)
- 【標津町職】砂金栄治郎(札幌市職)・上川・美瑛・白米菓子(小樽市職)・石井美枝子(夕張市職)・多田真喜子(本別町職)・柴田和靖(全道庁胆振総支部)・三宅千晶(斜里町職)・留萌・増毛・シドール・ポール・2人】天内武蔵(釧路市役所ユニオン)・松本智康(滝川市職)・宗谷・枝幸の毛ガニ・3人】上田哲弘(全道庁網走総支部)・武井英子(当別町職)・石橋浩美(大樹町職)・渡島・松前ウニ・2人】渡島・松前ウニ・2人】安齊知子(旭川市職)・榎山・奥尻ウニの塩辛瓶詰め2本・ストット・1人】久保野一(市町村共済労組)・空知・なんぼろシシヤモ・1人】北崎由理(豊富町職)・胆振・安平カマンベールチーズ・2人】幸美代子(函館市職労)・大門美恵子(津別町職)
- 【京極町職】網走・紋別本すけり(札幌市職)・2人】嶋崎吉世(羽幌町職)・中村奈緒美(滝川市職)・十勝・広尾本物シシヤモ・3人】竹内みどり(浦河町職)・岩谷ひとみ(枝幸町職)・恵七高広(北竜町職)・御根・白糠市役所・醤油いくら・塩たらこ、スモークサーモン、紅鮭切身の詰め合わせ・1人】浅野真紀(中川町職)・【本部の品】2人】遠藤桂子(士別市職)・長谷部修(全道庁渡島総支部)・道本部・釧路チーズプリン・5人】中村隆志(新ひだか町職)・札幌市(札幌市職)・乳井栄子(福島町職)・中村芳幸(札幌市職)・島岡勝彦(滝上町職) (以上、敬称略)
- ※商品は、3月中旬に発送の予定です。

### 議長団



スムーズに議事を進めた議長団。右から高田泉さん(豊富町職)、神成和江さん(全道庁後志総支部)

### 新役員あいさつ

組織部長 伊藤美恵子(深川市職労)



「自治労運動の基本は地域・職場です。59,000人の組合員のみならず、運動をつくりあげていきたい」と決意を述べた。

### 来賓あいさつ



連合北海道 高柳会長

政権交代により連合が求める労働を中心とした福祉型社会のスタートラインに立った、これから



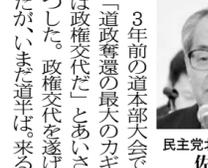
北海道平和運動フォーラム 山田代表

への武器輸出にクレームがつけられない政権。ダメなのはタヌキといえるような政権になってほしい。市民運動も与党型になってしまっていないか。地域の中で住民自らの自治労の力が必要。



民主党北海道 佐野幹事長

参院選に「藤川まさし」さんを含め、安定多数を確保し、来年の統一選で道政を奪還してこそ道政の権交代だ。高橋さんの政権交代だ。高橋さんの政権交代だ。高橋さんの政権交代だ。



道消防防 宮成会長

「現場の声を聞かない」との発言で、全道消防協会が検討委員会のメンバーとなった。



藤川まさし

復を求めていく。スト権回復が一方では解雇問題をはらんでいる点については共通の認識である。

# ワーク・ライフ・バランス「政治に関心持つ」女性交流集会・女性政治学習会

道本部女性部は自治労会館で1月30日、第29回女性交流集会、1月31日に2010年度女性政治学習会を開いた。女性交流集会には86単組・総支部147人、政治学習会には91単組・総支部178人が参加した。

## ともに支えあう職場に

女性交流集会は、職種や雇用形態を問わず、幅広い年齢層の女性が結果として意見交換し、春闘期の課題を共有する場として開催している。

講演は、「北海道男女平等参画チャレンジ賞」を受賞した企業から講師を招き、ワーク・ライフ・バランスをテーマに講演を受けた。この企業は、男



分科会で熱心に語り合う参加者=1月30日、自治労会館

女の別、健康者と障害者の別なく待遇し、能力に応じて幹部社員に登用する経営方針を持ち、多くの女性社員が役職者として活躍している。講師は自身の子育て体験を交えながら、社員がともに支え合う職場環境の形成について述べ、「そういった環境に甘えることなく、仕事面においてはしっかりと責任を果たすことが大切である」と強調した。また、「ワーク・ライフ・バランスは時間の配分だけでなく、精神的な切り替えも必要だ」と話した。参加者は改めて自分の仕事への向き合い方を見直す機会となった。

講演に引き続き、澤田中央本部副委員長、松澤



「時間をかけて政権を支えていくことが必要」と話すあいはらさん=1月31日、自治労会館

## 「えさきたか」さんを国政に

政治学習会では、あいはらくみこ参議院議員が「政権交代がもたらすもの」をテーマに講演した。

「政権交代後、国民の政治に対する関心が増え、期待も大きくなってきている。民主党政権は、地方分権、地域主権を掲げ、地域に暮らす人々が安心して暮らしていける社会をめざしている」と述べ、そのためには「前政権の残したといった膿みを出さねばならぬ」と話した。

参加者からは、「政治を身近に感じ、自治労から国政へ議員を送り出す意義がよくわかった、自分の国、自分の町、自分の

# 小樽に戦争を持ち込むな

## 『ブルーリッジ』小樽港寄港反対集会



2月5日に米海軍第7艦隊旗艦『ブルーリッジ』の小樽港寄港に反対するため、連合北海道、小樽地区連合、北海道平和運動フォーラムは2月4日全道集会を開き約300人が参加した。

小樽地区連合林副会長は、入港反対に関する行動の報告として、「今度の米海軍旗艦『ブルーリッジ』の寄港は8度目になる。軍艦が入港するたびに反対を申し入れ、抗議行動を行ってきたが、港湾管理者は、商業港小樽港の軍港化に対し反対の態度を表明せず、なし崩し的に明日の米海軍艦『ブルーリッジ』の小樽入港を認めてきた」と指摘した。また「外務省から寄港に際し、核持ち込みの疑惑の回答は事前協議がない以上、核の持ち込みはないであろうと前回と同様の回答だった。



あいはらくみこ参議院議員(1列目中央)、自治労本部・澤田副委員長と松澤女性部長、「えさきたかし」(1列目右から4番目)自治労組織内参議院比例代表予定候補者を囲んで=1月31日、自治労会館

私たちは、道民・市民の安全を確保し、平和と軍縮を求める立場から入港を容認することに強く抗議し今後も、米海軍の入港反対行動を強めていく」と訴え報告した。

集会後、小樽市内をデモ行進し「小樽に戦争を持ち込むな!」「ブルーリッジ」は小樽から出て行け」と氣勢をあげた。

# 不安を期待に変える

### あいくみネットで「えさきたか」さん応援

1月31日、自治労会館で「あいくみネット北海道総会」を開いた。女性政治集会に引き続き開催で178人が参加した。

冒頭、呼びかけ人の山形千都子さん(自治労OB)があいさつし、本部・澤田副委員長が「えさきたか」さんに多くの結果をお

願う。北海道の力で、ぜひ「えさきたか」を国に出してほしい」と訴えた。引き続き、あいはら参議院議員が「皆さんの支えで元気をもらって活動している。その喜びをえさきたかさんが実感するよう、女性ネットに結集し応援してほしい」と訴えた。

# 忙中余話

60年間も人制という「ぬるま湯」に浸かっていた私たちに「発想の転換が必要」と、さらにもっとすればよいのか、率直的給与を定めようとして直に悩んでしまう。自治体の財政や自治体内における民間事業所の賃金水準によって、地方公務員の給与水準が定められるようになった場合、自治体間での給与格差が拡大してしまふ恐れもあると(榎部浩二)

# おーさかさんの国会だより



鳩山政権の「一丁目一番地」地域主権改革が具体的に動き出しています。現在、国と地方の協議の場を法制化する作業が、地方の皆さんとの共同作業で進んでいます。

## 地域主権改革の法案化大詰め

昨年12月に、地方案を提案頂き、それをもとに地方と国側が一緒に進んで自由闊達な議論をして、現在、法案化作業の大詰めを迎えています。こんなことは、かつては想像すら出来なかったことになり、八雲町に向かう車中にて

# もうすぐ2000号

## 「投稿」募集! 3月31日まで

「機関紙と組合」私ならこうする」など、機関紙に関する思いなど何でも結構です。400字で、道本部ホームページの「道本部へのメール」または、1面題字下の住所に3月31日までに送ってください。機関紙に掲載の方に図書カードをお送りします。

機関紙 北海道 10